

一般社団法人 おおさき青年会議所

2022年度 花火大会プロジェクト基本方針

前程万里～そして未来へ～

副理事長 小崎 慎太郎

1. 基本方針

おおさき花火大会は、2009年の復活から地域を愛する我々が地域の希望のひかりとなるべく、地域から愛される花火大会を実施してきました。しかし、2020年に世界的に蔓延した新型コロナウイルスは、突如として私たちの生活を一変させ、2020年の花火大会は中止、2021年は無観客での開催を余儀なくされました。コロナ禍において、安心、安全な花火大会を届けるために、十分な準備検討できる組織体として、おおさき花火大会に特化した花火大会プロジェクトが必要になります。また、我々おおさき青年会議所が、閉塞感が漂う中にこそ地域の希望のひかりとなり、そして地域の子供たちが笑顔溢れる夏の思い出となるよう、おおさきの夏の夜空に大輪の花を咲かせる必要があります。

まずは、円滑で効率的な花火大会を運営するために、早期な段階で実行委員会を設置し、2009年の復活から現在に至るまでのフォーマットを継承しつつ、社会情勢の変化に即した新たな形の花火大会を再考し、おおさき花火大会成功に向けた万全な組織体制を構築します。そして、例年当たり前に開催しているおおさき花火大会が、なぜ我々が行う必要性があるのかを再認識するために、花火大会がもたらす効果を今一度共有することで、会員同士の花火大会へのベクトルを合致させ、花火大会への機運を高めます。

我々おおさき青年会議所は、地域を愛し、子供たちを愛し、そのための事業を展開してきました。おおさき花火大会は、地域、そして子供たちが期待に胸を膨らませている我々のメイン事業であり、その期待に応えるべき責務が我々おおさき青年会議所にあります。何時如何なる時もその期待に応えてきたのがおおさき青年会議所です。おおさき青年会議所の無限の可能性を見出し、持続可能な花火大会を未来へつなげます。

2. 事業計画

(1) おおさき花火大会実行委員会の設置

【目的】

円滑で効率的な花火大会の運営

【手段・方法】

おおさき花火大会実行委員会の設置

(2) おおさき花火大会実施に向けての準備

【目的】

花火大会の必要性を再認識する

【手段・方法】

花火大会がもたらす効果の共有

(3) 例会主管（4月）

【目的】

①花火大会の必要性を再認識する

【手段・方法】

①花火大会がもたらす効果の共有